

2026年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月3日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
 コード番号 4750 URL <https://www.daisan-g.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務経理部 部長 (氏名) 河野 良亮 TEL 06-6243-6341
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年4月期第3四半期の連結業績（2025年4月21日～2026年1月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期第3四半期	8,225	1.7	234	△20.4	264	△6.3	235	△4.8
2025年4月期第3四半期	8,085	5.7	294	—	282	—	247	—

(注) 包括利益 2026年4月期第3四半期 267百万円 (△3.8%) 2025年4月期第3四半期 278百万円 (995.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期第3四半期	36.73	—
2025年4月期第3四半期	38.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2026年4月期第3四半期	9,967	5,680	57.0	885.74
2025年4月期	10,192	5,566	54.6	868.01

(参考) 自己資本 2026年4月期第3四半期 5,680百万円 2025年4月期 5,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	11.00	—	13.00	24.00
2026年4月期	—	11.00	—		
2026年4月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2025年4月期 期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年4月21日～2026年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	6.1	420	13.3	410	18.5	330	△1.6	51.46

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規1社 (社名) Golden Light House Engineering Pte. Ltd.、除外1社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年4月期3Q	7,618,000株	2025年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	2026年4月期3Q	1,205,162株	2025年4月期	1,205,162株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年4月期3Q	6,412,838株	2025年4月期3Q	6,412,838株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安の進行や継続する地政学リスク、物価上昇、金利上昇への警戒感などから、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数は、建築資材価格の高止まりや人手不足に加え、4月の建築基準法改正の影響もあり、前年同期比では持家12.8%減、貸家12.1%減、分譲12.6%減となり、全体として大きく減少する結果となりました。

こうした状況のもと当社は、当事業年度が2年目となる第4次中期経営計画において、「コア事業領域の深化」、「新たな収益事業の創造」、「経営基盤の強靱化」の3つを重点戦略として設定し、建設業界におけるイノベーションの創出と継続的な事業拡大、持続可能な社会の実現に向けた取組みを進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,225百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益234百万円(同20.4%減)、経常利益264百万円(同6.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益235百万円(同4.8%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、着工戸数の減少が続く中、主要な取引先である大手ハウスメーカーの住宅の受注は全体で前年同期並みの推移となりました。

このような状況の中、当事業においては、既存顧客に対するシェア拡大と適正価格での受注推進などにより、売上は微増となりましたが、今後の受注拡大を見据えた施工力増強に伴う人件費増が先行し、利益は微減となりました。

以上の結果、売上高は5,624百万円(同4.0%増)、売上総利益は1,575百万円(同1.2%減)となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、資材価格の高止まりとそれに伴うレンタル需要の高まり、市場における施工人員の不足などから、市況全体で購買意欲の低下が継続しました。

このような状況の中、当事業においては、市況の影響による買い控えが続いたこと、法改正の影響で増加していた需要の反動減により、売上、利益ともに減少となりました。

以上の結果、売上高は793百万円(同10.7%減)、売上総利益は223百万円(同7.3%減)となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、第1四半期連結会計期間より、シンガポールにおいてプラントのメンテナンスを主とした事業とする1社が連結範囲に加わりました。在外子会社のあるシンガポールでは、AI関連需要の拡大や外需の底堅さを背景に、景気は堅調に推移しました。事業を取り巻く環境としては、主要な需要先である石油化学産業における環境規制の強化により投資抑制の動きが継続しました。

このような状況の中、当事業においては、採算性を重視した案件の選別を進めてまいりました。その結果、売上高は前年同期と同水準となりました。

以上の結果、売上高は1,761百万円(同1.1%増)、売上総利益は557百万円(同6.4%増)となりました。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は46百万円(同0.5%増)、売上総利益は41百万円(同8.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,967百万円となり、前連結会計年度末に比べ225百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が275百万円増加、棚卸資産が100百万円減少、賃貸用仮設材が106百万円減少、有形固定資産のその他(純額)に含まれる建物が244百万円減少したことによるものであります。

負債は4,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ338百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が79百万円減少、電子記録債務が99百万円増加、未払法人税等が85百万円減少、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が104百万円減少、長期借入金が149百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ113百万円増加の5,680百万円となり、自己資本比率は57.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月期の業績予想に関する事項につきましては2025年6月3日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,219,739	2,495,570
受取手形、売掛金及び契約資産	1,875,193	1,853,257
電子記録債権	176,109	157,638
棚卸資産	913,541	812,638
賃貸用仮設材	1,256,388	1,149,926
その他	54,232	110,248
貸倒引当金	△38,429	△41,473
流動資産合計	6,456,775	6,537,804
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,656,757	1,656,757
その他(純額)	1,156,710	921,627
有形固定資産合計	2,813,467	2,578,384
無形固定資産		
その他	100,638	114,486
無形固定資産合計	100,638	114,486
投資その他の資産		
その他	824,811	741,524
貸倒引当金	△3,339	△4,871
投資その他の資産合計	821,471	736,653
固定資産合計	3,735,577	3,429,524
資産合計	10,192,353	9,967,328
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	471,669	392,380
電子記録債務	146,021	245,904
短期借入金	1,726,120	1,736,780
未払法人税等	87,635	1,806
賞与引当金	171,460	101,874
その他	1,435,261	1,379,217
流動負債合計	4,038,169	3,857,962
固定負債		
長期借入金	382,821	233,364
資産除去債務	143,557	144,586
その他	61,381	51,324
固定負債合計	587,760	429,275
負債合計	4,625,929	4,287,237

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	930,603	930,603
利益剰余金	5,267,942	5,349,592
自己株式	△919,012	△919,012
株主資本合計	5,379,533	5,461,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	△46
為替換算調整勘定	186,906	218,952
その他の包括利益累計額合計	186,890	218,906
純資産合計	5,566,424	5,680,090
負債純資産合計	10,192,353	9,967,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2026年1月20日)
売上高	8,085,149	8,225,916
売上原価	5,687,385	5,828,583
売上総利益	2,397,763	2,397,332
販売費及び一般管理費	2,103,530	2,163,002
営業利益	294,233	234,330
営業外収益		
受取利息	1,171	6,974
受取配当金	265	412
助成金収入	21,049	20,216
受取保険金	—	38,853
その他	12,225	15,356
営業外収益合計	34,711	81,813
営業外費用		
支払利息	36,138	29,197
減価償却費	939	939
その他	9,737	21,578
営業外費用合計	46,816	51,715
経常利益	282,128	264,427
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	984	—
固定資産売却益	29,166	60,546
特別利益合計	30,151	60,546
特別損失		
固定資産除却損	55	113
特別損失合計	55	113
税金等調整前四半期純利益	312,225	324,860
法人税、住民税及び事業税	22,351	10,005
法人税等調整額	42,354	79,296
法人税等合計	64,706	89,301
四半期純利益	247,519	235,558
親会社株主に帰属する四半期純利益	247,519	235,558

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2026年1月20日)
四半期純利益	247,519	235,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△30
為替換算調整勘定	30,560	32,046
その他の包括利益合計	30,555	32,016
四半期包括利益	278,074	267,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,074	267,574

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,407,394	889,078	1,742,890	8,039,363	45,785	8,085,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,407,394	889,078	1,742,890	8,039,363	45,785	8,085,149
セグメント利益	1,595,559	240,802	523,673	2,360,035	37,727	2,397,763

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月21日 至 2026年1月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,624,455	793,813	1,761,633	8,179,902	46,014	8,225,916
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,624,455	793,813	1,761,633	8,179,902	46,014	8,225,916
セグメント利益	1,575,824	223,329	557,162	2,356,317	41,015	2,397,332

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「海外事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったGolden Light House Engineering Pte. Ltd. を連結の範囲に含めたことにより、のれん4,527千円が発生いたしました。重要性が乏しいため発生時に一括償却しましたので、当第3四半期連結会計期間末における残高はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、非連結子会社であったGolden Light House Engineering Pte. Ltd. を連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月21日 至 2025年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月21日 至 2026年1月20日)
減価償却費	197,429千円	216,833千円
のれん償却額	—	4,527